



令和6年1月18日

岩倉市議会

議長 関戸 郁文 様

会 派 名 自由クラブ

代表者名 大野 慎治

研修受講報告書

このことについて、下記のとおり受講しましたので報告いたします。

記

- 1 実施日 令和5年6月23日（金）
- 2 研修先 地方議会研修会 議会活動新人研修1・2
- 3 出席人数及び氏名

1名	日比野 走	

- 4 復命事項

別紙のとおり



## 議員活動新人研修 1 川本達志

・首長は提案と執行、議会是对話と調査、意思決定に携わる。十二分に議員としての職務を遂行するためには、地方自治法、行政、地方財政、議会、執行部の活動などなど、多岐に亘る学習が求められる。

既存の制度の話の内容は係長に聞くこと。役所内で最も制度に精通しているのは担当係長なので学習相手としては最適。また係長と話をすることで執行部とコミュニケーションが生まれ、課長内との関係も築きやすくなる。ただし、係長はあくまで学習相手として接すべき。制度改善などの要望は課長以上に向けて行うこと。また係長は最も忙しいポジションのため、頻繁に聞きに行くのは好ましくない。ある程度の予備学習をしてから質問したほうが良い。

・職員から見た議員の印象によって、職員からの対応も変わってしまう。行政にかかわるプロとして互いの役割を尊重しながら対話できるようにする。権限をさも持っているかのように振る舞う議員は嫌われる。

### 予算とは

・歳入(財源)と歳出(事業計画)の両面から一年度間に実施する事業を表したもの。また、首長や議会を始めとした本局の活動を拘束するための規範でもある。

議会は、予算について増額(減額も)して是を議決することを妨げない。但し普通地方公共団体の長の予算提出の権限を侵すことは出来ない。

普通地方公共団体の議会が議案に対する修正の動議を議題とする時、議員定数の12分の1の者の発議が必要。

### 予算審議の視点

歳入 ・来期の一般財源収入  
・地方交付税制度下での税込増減の変動、財政調節基金からの繰り入れ等の残高

歳出 ・来期以降直面する課題に対して、的確な予算配分がなされているか。成果は見込めるのか。

経常収支比率…一般財源(地方税や普通交付税など)が経常的経費(人件費、扶助費、公債費など)に充てられる割合のこと。

実質公債費比率…一般会計等が負担する、元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模を基本とした額の比率。借金の負担は支出の自由度を制約するほど大きいのかどうか。注視する。

## 議員活動新人研修 2

### 行政とは

規制…許可や届出等の義務を付け、一部の人権を制約してより多くの住民の公益を増進する。  
例・商業の営業許可、道路占用、土地開発など

給付…社会保障や公共サービス、補助金など地域の発展や経済的弱者に対する互助の為の資金提供。  
例・生活保護、障がい者手当、インフラ設備など

行政資源取得…自治体の事務を処理するための資金土地を確保する  
例・税金課税、負担金徴収、土地収用法など

契約…自治体が民間法人と同様の法的立場で契約を結び、互いの権利と義務を生じさせるもの。  
例・請負・委託契約、宅地開発など

事実行為…土地開発要綱による指導、建設計画に対する指導、勧告、助言によって相手方の協力の下、行政行為を達成しようとする行為。

証明行為(認証)…社会活動に必要な事柄を、自治体が交証すること。

例・土地開発要綱による指導。建設計画に対する指導。  
戸籍抄本、住民謄本など

### 役所の体質

無謬主義…役所はその役割に間違いがあってはならない。議会や、首長等を通して厳重な手続きなどを経て決定しているので自らの間違いを認める事は少ない。しかし、そのことで不利益を被る住民の為には、議会自ら誤りを認めて執行部ともに改善にむけて活動しなければ議員の価値はない。

縦割り組織…組織や業務を分化し効率的な職務が可能に。一方で他の組織の仕事や

拡大するニーズに触れる機会が少なくなり、複数の課に関係ありそうな仕事には恐れを抱くようになる。議会からは必要に応じて組織間の調整や新プロジェクトの提案をしていく。

時間がかかる…行政ではあらゆる事業に権限ある人間の採決が必要。法人格を持っていれば民間企業でも同じ。今後更なる時間短縮が求められていく時流であるため、特に意思決定手続きの改革において、DXをキーワードにして議会で提案していく必要がある。

予算査定…自治体の予算査定の中でどのような議論がなされているか。

問題を孕んだ現状確認	事実の裏付け、統計データ、住民の要望など参照する。
課題の明確化	行政の課題か否か、課題内の優先順位、政治的影響も考慮する。
事業内容の精査	課題解決の有効性、コストの最小化、当局の直営か民間委託なのかを精査。
成果の検証	事業実施による成果なのか、その根拠の検証。

### 議員の仕事

・行政の課題を見つけることが最大の仕事。粗さがしに没頭するのでは無く、現状と理想(あるべき姿)を照らし合わせて「どうするか」を設定する。

#### ・所感

新人議員が行政機関としての議会、市役所役員をはじめとした執行部との関わり方を教わる事が出来た。議員にえられた以上、習慣的な知識学習は必要不可欠な要素として求められるものである。

一議員として出来ることは、住民との直接的なコミュニケーションを通じて、現状の制度政策の問題点や課題を洗い出した上で一般質問を行う事で執行部に検討を促す事が出来る。一度の一般質問のみで政策を実現ことは殆どない。それでも市民への情報提供の手段の一つとしてこれからも活用していく。

